

大田区における公民連携の推進について

大田区では、この先の未来に向け、夢や希望を持って、区民の皆様が笑顔で暮らすことができるまちをつくり上げていくための確かな羅針盤として、約15年ぶりに新たな大田区基本構想を令和6年3月に策定。



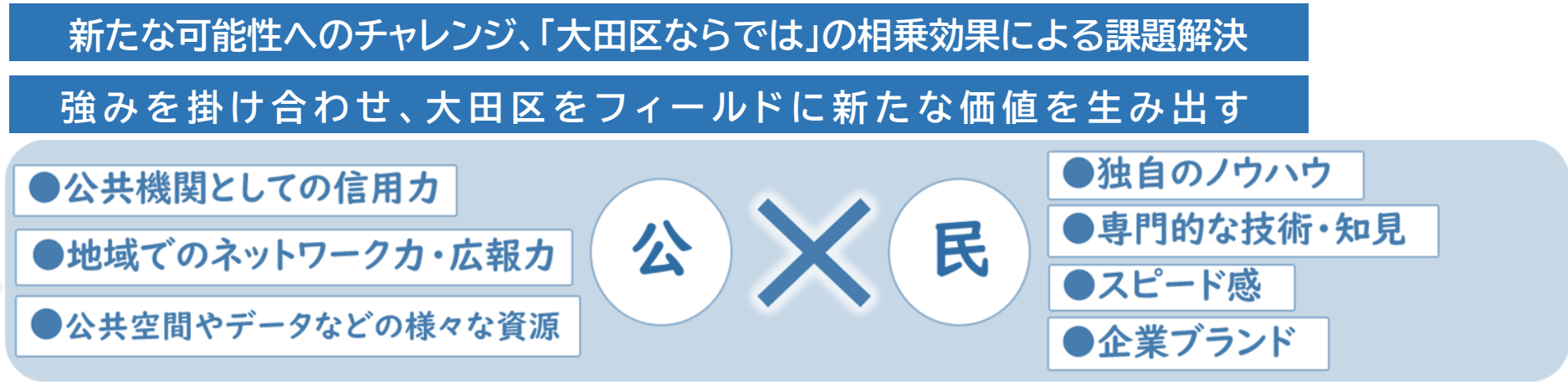
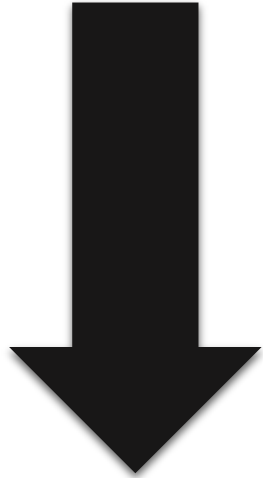
基本構想全体を貫く考え方である基本理念において、
「地域力を高める」ことを掲げている。
より一層、「地域力」を高めるためには、
区民・企業・地域団体や行政などの組織や世代を超えた連携・協働が必要。



大田区公民連携基本指針

なぜ公民連携が必要か？

- ✓ 社会が複雑多様化する中で、地域課題の解決はより困難となっている。
- ✓ 持続可能なまちづくりには、民間企業や団体、学術機関等との連携・協働は必要不可欠。



大田区の公民連携のポイント

企業等がビジネスをしながら社会課題の解決を図ることを明確化！

☞ 単発的な企業の社会貢献ではなく、継続的により深く、広く連携するための三方良しの考え方

企業・大学など

社会課題の解決を図る新たなビジネスモデルの構築

行政

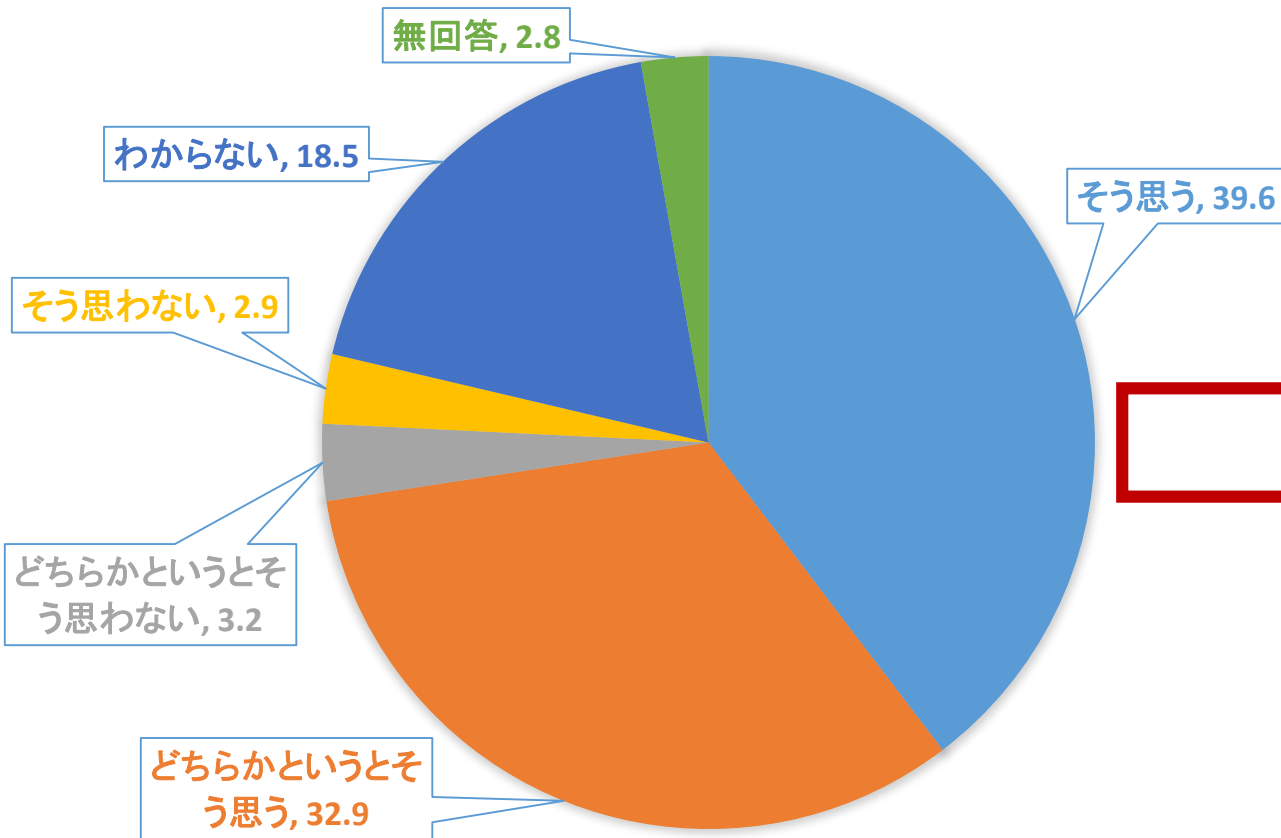
- ・きめ細かい区民サービスの提供
- ・区の魅力向上

区民

- ・きめ細やかなサービスの享受
- ・地域経済の活性化

区民の皆様からの期待

令和4年度区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査では、
公民連携の手法をより積極的に進めていくべきかという問いに対し、
➡思う(「そう思う」、「どちらかというと思う」の合計値)は7割以上となった。



**公民連携による地域課題の
解決への期待の高まり**

【令和4年度区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査】

問31:区は、公の持つ強み(地域におけるネットワーク力や広報力など)と民間企業等の持つ強み(独自のノウハウやスピード感など)をかけあわせ、地域課題の解決などにつなげていく公民連携を進めています。公民連携の手法をより積極的に進めていくべきだと思いますか:参照

公民連携による自治会・町会等の支援事例

明治安田

生命保険会社が有する健康や高齢者のフレイル予防の知見を講演会や気軽にできる運動講座を通じて、地域住民の健康支援を実施。



きらぼし銀行

金融機関が有する金融・相続のノウハウにより、実践的な終活教室を通じて、自分や家族の老い支度を支援。



Otsuka 大塚製薬

製薬会社としての医療知識、特に長年の熱中症対策から、地域でできる熱中症予防講座を通じて、安全な地域活動を支援。



民間企業や大学などの知見やノウハウを是非、地域の力に！

地域力推進地区員会での
課題解決のヒントに！

イベント等の安全管理の強化に！

町会長会議での議論の参考に！